

# 政治学専攻

模擬問題

【前期課程】

## 法学研究科 政治学専攻（博士課程前期課程）

科目名	受験番号：	採点欄
政治学演習	氏名：	

問1. 特に第二次世界大戦後、先進諸国ではいわゆる「階級妥協」が達成されたと言われる。

- (1) この「階級妥協」とは、どのような状態を指し、またこれはいかなる歴史的過程を経て達成されたのか。以下のキーワードを用いて説明しなさい。(キーワード：労働運動／社会主義政党／議会制民主主義／福祉国家)
- (2) 現代の経済のグローバル化の下で、上記のような労使（資）関係は大きく変容しつつあると言われる。それでは、経済のグローバル化は、戦後の「階級妥協」にどのような影響をもたらしたと考えられるか、説明しなさい。

## 法学研究科 政治学専攻（博士課程前期課程）

科目名	受験番号：	採点欄
日本政治史演習	氏名：	

以下の A,B から一つずつ選び、解答しなさい。

A

- ・山縣有朋の政治指導
- ・戦前日本の二大政党制
- ・政体と国体
- ・与党事前審査制度の歴史的起源
- ・転換期としての 1970 年代

B

- ・不戦条約と戦争違法化
- ・日独伊三国同盟の締結過程
- ・戦後日本における官僚制と政党
- ・サンフランシスコ講和と吉田路線
- ・日中関係の「1972 年体制」

## 法学研究科 政治学専攻（博士課程前期課程）

科目名	受験番号：	採点欄
日本政治思想史演習	氏名：	

以下に掲げた日本の政治思想家のうち1人を取り上げ、その人物の思想について、日本の国内政治に関する議論・対外関係に関する議論をそれぞれ整理し、それに対する受験者自身の意見を述べなさい。

- ① 佐久間象山    ② 福沢諭吉    ③ 中江兆民    ④ 幸徳秋水    ⑤ 北一輝    ⑥ 吉野作造    ⑦ 石橋湛山  
⑧ 大杉栄    ⑨ 丸山眞男    ⑩ 竹内好

## 法学研究科 政治学専攻（博士課程前期課程）

科目名	受験番号：	採点欄
中国政治思想史演習	氏名：	

以下の問題から一つ選び、1000字以内で論述しなさい。

- 問、中国の社会主義思想の歴史を述べなさい。
- 問、五四新文化運動の思想を概観しなさい。
- 問、抗日救国運動と民主主義の関係を論じなさい。
- 問、中ソ論争について批評しなさい。
- 問、新左派と自由主義の論争について批評しなさい。
- 問、中国社会史論戦について論じなさい。
- 問、科学と人生観論争について論じなさい。
- 問、中国の海洋思想について論じなさい。

## 法学研究科 政治学専攻（博士課程前期課程）

科目名	受験番号：	採点欄
西洋政治史演習	氏名：	

第一問 以下の単語から2つの語句を選び、その語句を説明しなさい（25点[部分点あり]×2）。

財政＝軍事国家

ウィーン体制

大不況

戦後合意（戦後コンセンサス）

「第三の道」

第二問 以下の問題から1つを選んで答えなさい（50点 [部分点あり] ×1）

選択問題1 第一次世界大戦前のイタリアとスペインを比較して、両国の類似点や相違点について論じなさい。

選択問題2 戦間期のヨーロッパにおける議会制民主主義について、1か国以上の事例を挙げて論じなさい。

選択問題3 第二次世界大戦後の欧州統合と（西）ドイツ外交の関係について、具体的な事例を挙げつつ論じなさい。

## 法学研究科 政治学専攻（博士課程前期課程）

科目名	受験番号：	採点欄
国際政治学演習	氏名：	

下記の設問のうちいずれか一つを選んで解答しなさい。

1. 第二次世界大戦後のいわゆる「冷戦」を「長い平和の時代」(John L. Gaddis)であったとする見方がある。この「見方」について、その概要を紹介し、あなたの見解を論じなさい。
2. 21世紀の始まりから今日にいたる<米国・日本・中国の三国間関係>について、「安全保障」と「経済の相互依存」という観点からその特徴を論じなさい。

## 法学研究科 政治学専攻（博士課程前期課程）

科目名	受験番号：	採点欄
ロシア・旧ソ連政治史演習	氏名：	

次の[A]、[B]の二問のうち、いずれか一問を選んで解答しなさい。

- [A] 1920年代末からの「上からの革命」を経て、ソ連邦の社会は大きく変容した。「上からの革命」を構成する諸政策の中でも、ここでは農業集団化について、それが実行されるに至った経緯と特徴的な実行方法を説明するとともに、農業集団化がそれまでの農村社会と政治秩序にどのような変容をもたらしたかについて論じなさい。
- [B] ソ連邦解体によって独立国家となったロシアは、市場経済への移行と連邦制の再編に向けて歩みを開始した。しかし、そのいずれにおいてもエリツィン政権は新たな難問に直面した。これら二つの取り組みがそれぞれどのような経緯を辿り、どのような問題を生み出したのか、そしてエリツィン政権を引き継いだプーチン政権は、それらの問題にどのように対処したのかについて論じなさい。



## 法学研究科 政治学専攻（博士課程前期課程）

科目名	受験番号：	採点欄
政治過程論演習	氏名：	

日本の政治過程に関する代表的な理論モデルに説明しなさい。

## 法学研究科 政治学専攻（博士課程前期課程）

科目名	受験番号：	採点欄
行政学演習	氏名：	

以下の2題のうち、1題を選択して解答せよ。

1. 「行政責任論争」におけるC・J・フリードリヒとH・ファイナーのそれぞれの主張点を整理したうえで、論争の現代的意義について論評せよ。
2. NPMについて論ぜよ。そのさい、時代背景、手法、NPMに対する批判について必ず触れること。

## 法学研究科 政治学専攻（博士課程前期課程）

科目名	受験番号：	採点欄
政治文化論演習	氏名：	

アメリカの政治学者、R・パットナムは社会関係資本論を『孤独なボーリング』という著書で展開しました。この研究の理論的枠組みと社会的な意義について論じなさい。